

2016年5月26日
JR東日本 仙台支社

E721系1000代新造車両の投入について

現在、東北本線、常磐線、仙山線等でご利用いただいているE721系電車について、新たに4両固定編成のE721系1000代車両を新造いたします。

この車両は、現在使用しているE721系0代の2両固定編成を2本連結した場合と比較して定員が増え、混雑緩和に繋がります。

2016年11月頃から営業運転を開始します。

1. 新造両数 19編成76両
2. 導入時期 2016年11月頃～2017年3月の予定
3. 運用線区 東北本線(黒磯～一ノ関)、常磐線、仙山線
4. 車両の特徴 (別紙参照)

E721系0代車両との比較

- ・4両固定編成になり、2両編成を2本連結した場合と比べて、定員が540名から574名に増加します。
- ・座席の座り心地を改善します。
- ・車内照明を全てLED照明にすることで従来の蛍光灯の約6割の消費電力になります。
- ・車体の帯部分の色を赤色から「さくら色」に変更します。

5. 製造会社 株式会社 総合車両製作所 (横浜事業所と新津事業所)
6. その他 今回の車両新造に伴い、719系電車については順次廃車する計画です。

仙台支社エリア(東北本線、常磐線、仙山線)を走行する主な電車

今回新造する E721 系 4両固定編成
(E721 系 1000 代)【イメージ】



現在の E721 系 2両編成
(E721 系 0 代)

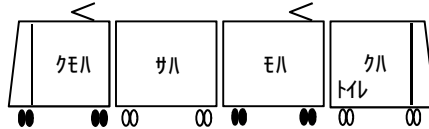
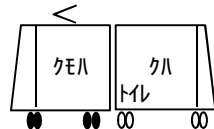
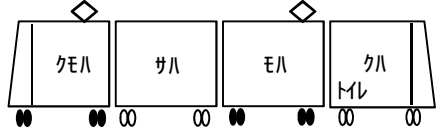
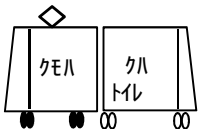
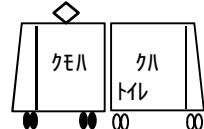


701 系



719 系



車両形式	E721 系 1000 代	E721 系 0 代	701 系 (4 両編成)	701 系 (2 両編成)	719 系
	4 両固定編成	2 両編成	4 両固定編成	2 両編成	2 両編成
	一ノ関 黒磯	一ノ関 黒磯	一ノ関 黒磯	一ノ関 黒磯	一ノ関 黒磯
					
定員 (座席+立席)	574 (230+344) 名	270 (106+164) 名	560 (222+338) 名	268 (102+166) 名	265 (121+144) 名
営業最高運転速度	100km/h		100km/h		100km/h
床面高さ	950mm (ステップ無し)		1,130mm (ステップ有り)		1,180mm (ステップ有り)
制御方式	VVVF インバータ制御方式		VVVF インバータ制御方式		サイリスタ位相制御
編成・両数	19 編成・76 両 (予定)	42 編成・84 両	4 編成・16 両	27 編成・54 両	41 編成・82 両
製造初年	2016 年	2007 年	1994 年		1989 年 (車体) 一部機器は他形式から流用